

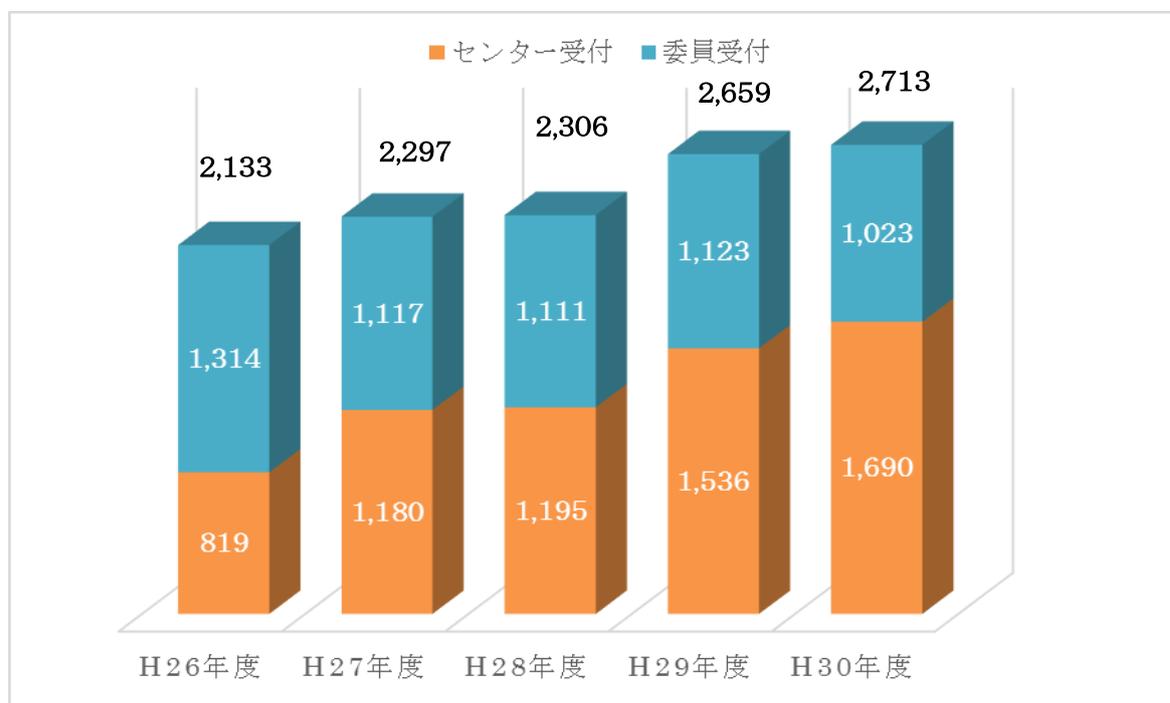
平成 30 年度行政相談実績について

1 行政相談事案の受付実績

平成 30 年度の行政相談受付実績は、図 1 のとおり、センター受付 1,690 件、委員
受付 1,023 件、合計 2,713 件 となっており、前年度より 54 件増加しています。

図 1 行政相談受付実績の推移

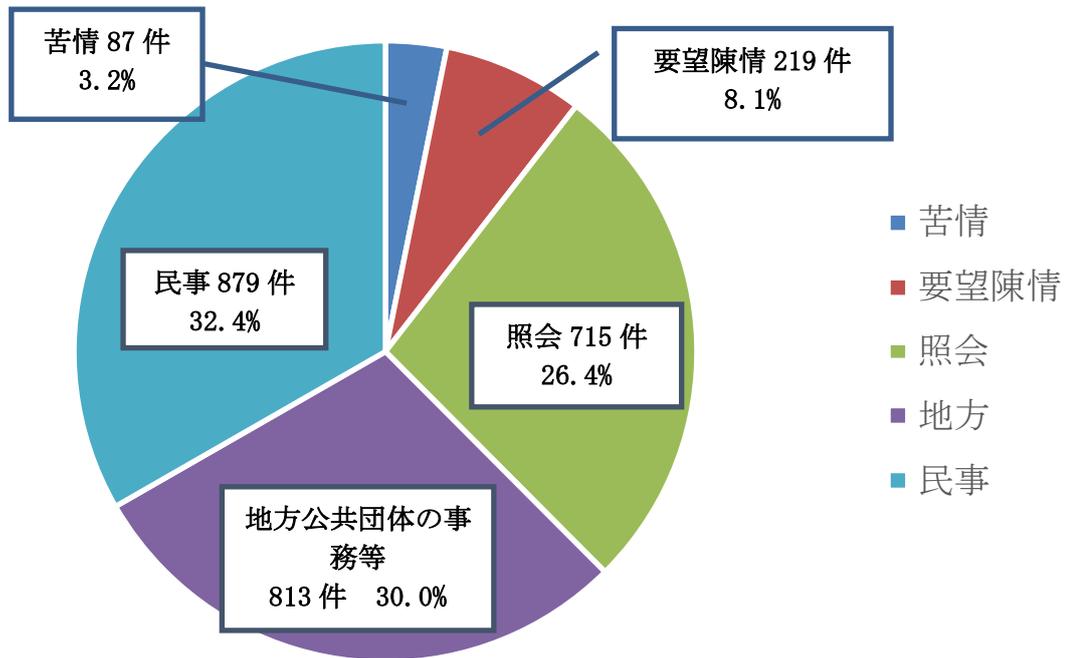
(単位：件)



2 行政相談事案の内容別内訳

平成 30 年度の行政相談事案 2,713 件について、内容別にみると図 2 のとおり、国の行政に関する苦情 87 件 (3.2%)、要望陳情 219 件(8.1%)、照会 715 件(26.4%)であり、また、地方公共団体等の事務等が 813 件(30.0%)、民事が 879 件(32.4%)となっています。

図2 平成30年度の行政相談事案の内容別内訳



3 主な行政相談事案

○ 群馬行政監視行政相談センターが取り扱ったもの

相談の内容	対応結果
<p>児童手当を受給していたが、その更更新手続のため、現況届を提出期限日である6月29日までに市役所宛てに郵送したはずなのに、市役所は届いていないとして、6月分以降の児童手当を受給できなくなったことに納得できない。</p>	<p>行政相談センターが市役所に問い合わせたところ、期限内に現況届が提出されなければ児童手当を受給できなくなるということはなく、期限後でも現況届が提出されれば、本来の支給日からは遅れるが、支給することができるとの説明があったため、その内容を相談者に伝えました。</p>
<p>国立病院へ通院しているが、主治医から他の病院の総合内科で受診することを勧められ、紹介状をもらった。ところが、その病院に行ったところ、「現在は、内科も細分化されているので、どの科で受診するのかを明確にしてほしい。」と言われた。受診すべき診療科を患者が判断できるわけもなく、このままでは、紹介先の病院で診療を受けられないため、両病院間で受診すべき診療科を決めてほしい。</p>	<p>行政相談センターが紹介元の国立病院に連絡したところ、相談者の夫が円滑に受診できるように、紹介元の国立病院と紹介先の病院との間で調整が行われ、紹介先の病院では心臓血管外科が診療を行うこととされたため、その旨を相談者に回答しました。</p>

○ 行政相談委員が取り扱ったもの

相談の内容	対応結果
<p>群馬県道と市道との交差点で、市道側に向けられている2機の信号機が、片面のものであり、視認しにくい。事故も起きている危険な場所なので、視認しやすいように両面の信号機に変えてほしい。</p> 	<p>行政相談委員が警察署に連絡したところ、両面の信号機に改善されました。</p> 
<p>市道を歩いていたところ、穴が空いていることに気付かず、右足が入ってしまい、足首を骨折してしまった。早急に補修してほしい。</p> 	<p>行政相談委員が市役所に連絡したところ、応急的に穴を埋める措置が施されました。</p> 